

2022年度 輝くまちづくり交付金 実施報告書

1 事業内容

団体名	釧根マルっかじり実行委員会
事業名	釧根マルっかじりフェスティバル
課題テーマ	地域経済の活性化
事業提案の背景	コロナ禍で停滞している地域経済の活性化と拡大が必要とされていること。また釧路—関西間のピーチ運航により関西圏との行き来が簡単になったこと。
事業目的	釧路市及び近隣町村・道東圏の農漁業特産物の域内消費拡大と大阪を中心とした関西圏との人流・物流の活性化及び関西圏での道東特産物の消費拡大。
事業概要	10月23日釧路市観光国際交流センターで釧根の特産物やハンドメイド品のブースを設け、市民や近郊住民2,000人以上の来場を見込む。又、大阪在住で釧路—関西圏を結んで活動しているミュージシャン秋葉令奈らのステージライブも開催する。会場内はコロナ感染対策を行い感染防止に務める。
事業展開	○6月～9月 実行委員会を数回開催 広報活動 ○10月イベント準備 広報活動 ○10月23日釧路市観光国際交流センターにおいて「釧根マルっかじりフェスティバル」を開催 来場者約2,000人 ○11月事務処理作業
成果目標の達成状況	○市内及び道内各地から80以上の出店者。 ○秋葉令奈が釧路市観光大使に任命され、関西—釧路を結ぶステージイベントが盛り上がった。
波及効果の達成状況	○釧路及び近隣地域の特産物の消費拡大への波及効果 ○関西—釧路を結ぶ人流・物流の推進効果
実施体制	釧根マルっかじり実行委員会 委員長清野弘子(釧路)副委員長秋葉令奈(大阪) 実行委員11名 ボランティアスタッフ30名
連携した市担当課	無 ・ (産業振興 部 観光振興 課・)
連携した市担当課が果たした役割 (※有の場合)	事業のPR

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	100,000	
北海道交付金	400,000	
協賛金	70,000	
自己資金	497,272	出店料他
合 計	1,067,272	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
使用料・賃借料	253,330	領収書番号 (29, 30, 31, 32)
消耗品費	39,973	領収書番号 (14, 16, 17, 18)
印刷製本費	225,442	領収書番号 (13, 15)
旅費	90,000	領収書番号 (10, 11, 12)
役務費	199,523	領収書番号 設営費 (19, 20, 21, 22, 23) 広告料 (24, 25, 26) 保険料 (27, 28)
委託料	99,000	領収書番号 出演謝礼 (1～9)
小 計	907,268	
対象外経費		
人件費	90,000	領収書番号 (33～62)
飲食費	51,251	領収書番号 (63, 64, 65)
雑費	18,753	領収書番号 (66, 67)
小 計	160,004	
合 計	1,067,272	